

本書の利用に当たって

1. はじめに

本書は国土交通省『設計業務等標準積算基準書／設計業務等標準積算基準書（参考資料）令和5年度版』（以下、「基準書」または「標準積算基準書」と記す）を元に、基準書の適用上の留意点を解説するとともに、積算例を示しています。

本文においては、特に注記のない場合、基準書より引用・抜粋を行った部分については、実線囲みで示しており、基準書（参考資料）より引用・抜粋を行った部分については、破線囲みで示しています。なお、本書を利用するに当たってわかりやすいように一部加工して掲載を行っている部分があります。

「設計業務等標準積算基準書」の場合

「設計業務等標準積算基準書（参考資料）」の場合

2. 積算例の採用単価

積算例において採用している設計業務委託等技術者単価、特別調査単価等については、2023年9月現在のものを適用しています。また、材料費や地質調査市場単価等の物価資料掲載単価については、（一財）経済調査会発行『月刊 積算資料 2023年9月号』を適用しています。なお、一部の単価については、仮定の数値を用いています。

3. 本書の構成について

（1）総則

第1編 総則では、基準書の全体に関わる端数処理や旅費交通費等の考え方について解説しています。

（2）測量業務

第2編 測量業務では、第1章で測量業務全体に関わる測量業務積算基準の解説を行っています。第2章～第6章では、「基準点測量・水準測量・現地測量・路線測量」、「河川測量」、「深淺測量」、「用地測量」、「三次元点群測量」の5つの積算例を示した上で、各積算例で使用した標準歩掛を基準書より抜粋して掲載し、必要に応じて作業内容や積算上の留意点を解説しています。

（3）地質調査業務

第3編 地質調査業務では、第1章で地質調査業務全体に関わる地質調査業務積算基準の解説を行い、第2章で各標準歩掛について作業内容や留意点について解説しています。

地質調査業務は構成上、一般調査業務と土木設計業務等積算基準を適用する解析等調査業務とに分けて積算を行う必要があり、第3章では、実例をベースに内容の異なる積算例を4例作成して掲載しています。

（4）土木設計業務

第4編 土木設計業務では、第1章で土木設計業務全体に関わる土木設計業務等積算基準の解説を行い、第2章で標準歩掛を適用する際の基本的事項について解説しています。第3章では、多岐にわたる土木設計業務等の中から「道路詳細設計」、「平面交差点詳細設計」、「歩道詳細設計」、「箱型函渠詳細設計」、「逆T式擁壁詳細設計」、「橋梁詳細設計」、「横断歩道橋詳細設計」、「土留工詳細設計」について積算例を作成して掲載しています。

（5）調査、計画業務

第5編 調査、計画業務では、「橋梁定期点検業務」について積算例を用いて解説を行っています。

（6）付録

当会に寄せられた基準書適用に関するよくあるお問い合わせをQ&A形式で掲載しています。

目次

第1編 総則

第1章 基準書適用における基本的事項

1. 端数処理等の方法……………5

第2章 積算基準（参考資料）の解説

1. 履行期間の算定……………6
2. 旅費交通費……………9
 - (1) 旅費交通費の率を用いた積算（宿泊、滞在を伴わない業務の場合）……………9
 - (2) 旅費交通費の率を用いた積算（宿泊、滞在を伴う業務の場合）……………10
 - (3) 旅費交通費の率を用いない積算……………11
3. 技術者基準日額時間外手当……………15
4. 設計変更の積算方法……………16

第2編 測量業務

第1章 測量業務積算基準の解説

1. 測量業務費の構成……………19
2. 測量業務費の積算方法……………21
 - (1) 変化率の積算……………22
 - (2) 技術管理費の積算……………25
 - (3) 安全費の積算……………28
 - (4) 電子成果品作成費……………29

第2章 基準点測量・水準測量・現地測量・路線測量の積算

1. 積算事例（基準点測量・水準測量・現地測量・路線測量）……………30
 - (1) 積算条件……………30
 - (2) 算出例……………31
2. 積算事例解説……………49
 - (1) 基準点測量……………49
 - (2) 水準測量……………57
 - (3) 現地測量……………61
 - (4) 路線測量……………66

第3章 河川測量の積算

1. 積算事例（河川測量）……………79
 - (1) 積算条件……………79
 - (2) 算出例……………80

2. 積算事例解説……………85
 - (1) 河川測量……………85

第4章 深淺測量の積算

1. 積算事例（深淺測量）……………93
 - (1) 積算条件……………93
 - (2) 算出例……………94
2. 積算事例解説……………99
 - (1) 深淺測量……………99

第5章 用地測量の積算

1. 積算事例（用地測量）……………102
 - (1) 積算条件……………102
 - (2) 算出例……………103
2. 積算事例解説……………115
 - (1) 用地測量……………115

第6章 三次元点群測量の積算

1. はじめに……………132
2. 積算事例（三次元点群測量）……………133
 - (1) 積算条件……………133
 - (2) 算出例……………134
3. 積算事例解説……………142
 - (1) 三次元点群測量（UAV 写真測量）……………142
 - (2) 三次元点群測量（地上レーザ測量）……………146
 - (3) 三次元点群測量（UAV レーザ測量）……………150

第3編 地質調査業務

第1章 地質調査積算基準の解説

1. 地質調査業務費の構成……………157
2. 地質調査業務費構成費目の内容……………162
 - (1) 一般調査業務費……………164
 - (2) 解析等調査業務費……………164
3. 地質調査業務費の積算方法……………165
 - (1) 解析等調査業務費……………166
 - (2) 電子成果品作成費……………167
 - (3) 安全費の積算……………167

(4) 旅費交通費の積算	168
--------------	-----

第2章 地質調査標準歩掛等の解説

1. 打合せ等	169
2. 機械ボーリング(土質ボーリング・岩盤ボーリング)	170
(1) せん孔作業	170
(2) サンプリング	180
(3) サウンディング及び原位置試験	182
(4) 現場内小運搬	186
(5) 運搬費	195
(6) 足場仮設	198
(7) その他間接調査費	202
(8) 解析等調査業務	204
(9) その他	207
3. 弾性波探査業務	208
(1) 弾性波探査業務の基準と解説	208
4. 軟弱地盤技術解析	214
(1) 軟弱地盤技術解析積算基準の解説	214
(2) 標準歩掛の適用	217
5. 地すべり調査	219
(1) 計画準備	221
(2) 地下水位測定	221
(3) 移動変形調査	223
(4) 解析	233
(5) 報告書作成	235

第3章 地質調査業務の積算

1. 積算事例(弾性波探査+ボーリング地質調査)	237
(1) 積算条件	237
(2) 算出例	239
2. 積算事例(軟弱河川地質調査)	255
(1) 積算条件	255
(2) 算出例	258
3. 積算事例(河川堤防土質調査)	267
(1) 積算条件	267
(2) 算出例	269
4. 積算事例(地すべり地質調査)	276
(1) 積算条件	276
(2) 算出例	278

第4編 土木設計業務

第1章 土木設計業務等積算基準の解説

1. 業務委託料の構成	291
2. 業務委託料の積算	293
3. 電子成果品作成費	295

第2章 土木設計業務等標準歩掛の解説

1. 標準歩掛とは	296
2. 標準歩掛適用に当たっての留意点	297
(1) 標準歩掛が前提とする業務内容	297
(2) 適用範囲	301
(3) 補正方法	301

第3章 土木設計業務等の積算

1. 道路詳細設計(A)	302
(1) 標準歩掛の解説	302
(2) 積算例	304
2. 平面交差点詳細設計(予備設計あり)	311
(1) 標準歩掛の解説	311
(2) 積算例	313
3. 歩道詳細設計	319
(1) 標準歩掛の解説	319
(2) 積算例	322
4. 箱型函渠詳細設計	328
(1) 標準歩掛の解説	328
(2) 増減率および同一施工場所における箇所数	329
(3) 積算例	331
5. 逆T式擁壁詳細設計	336
(1) 標準歩掛の解説	336
(2) 増減率および箇所数	338
(3) 積算例	340
6. 橋梁詳細設計	345
(1) 積算例	345
7. 横断歩道橋詳細設計	368
(1) 標準歩掛の解説	368
(2) 積算例	369
8. 土留工詳細設計	376
(1) 標準歩掛の解説	376
(2) 補正適用に当たっての留意点	378
(3) 積算例	380

第5編 調査、計画業務

第1章 道路施設点検業務（橋梁定期点検業務等積算基準）の解説

1. 業務委託料の構成…………… 389
2. 業務委託料の積算…………… 391
 - (1) 業務委託料…………… 391
 - (2) 機械経費…………… 393
 - (3) 安全費の積算…………… 394
 - (4) 電子成果品作成費…………… 395
 - (5) 業務内容…………… 395

第2章 橋梁定期点検業務の積算

1. 橋梁定期点検…………… 397
 - (1) 標準歩掛適用に当たっての留意点…………… 397
 - (2) 積算例作成に当たっての諸条件…………… 397

付録 設計業務等標準積算基準書 Q & A集

4. 積算事例（地すべり地質調査）

（1）積算条件

- 調査件名 : ○○○○地すべり調査業務
- 発注 : 国土交通省 ○○国道事務所 東京都内
- 受注会社 : 東京都内の支社
- 積算上の基地 : 東京都 ○○区役所
- 宿泊等の有無 : なし
- 業務目的 : 本業務は、○○地において、地すべり対策設計の基礎資料を得るため、地質調査、地すべり観測機器の設置・観測・資料整理および地すべり解析を行う業務である。
- 業務内容 : 機械ボーリング、移動変形調査（伸縮計、傾斜計、パイプ式歪計、挿入式孔内傾斜計）、総合解析、地すべり解析、報告書作成
- 数量 : 設計書数量表に示すとおり
- その他 : 特記仕様書あり、総括数量表あり
旅費交通費は地質調査業務（宿泊無）の率を用いて積算を行う

一般調査業務費

直接調査費

機械ボーリング 15 m×4箇所	延べ60 m
土質ボーリング（オールコアボーリング）	
φ 66 mm粘性土・シルト	10 m
φ 86 mm粘性土・シルト	10 m
φ 66 mm礫混じり土砂	10 m
φ 86 mm礫混じり土砂	10 m
岩盤ボーリング	
φ 66 mm軟岩	10 m
φ 86 mm軟岩	10 m
移動変形調査	
伸縮計設置	1基
伸縮計観測	44回
伸縮計資料整理	11ヶ月
傾斜計設置	1基
傾斜計観測	44回
傾斜計資料整理	11ヶ月
パイプ式歪計設置（深度15m）	2孔（1方向2ゲージ、ゲージ間隔1m）
パイプ式歪計観測	88回

(2) 算出例

業務委託総括表

費目	単位	数量	金額	備考
地質調査業務費	式	1	22,154,000	
調査業務価格	式	1	20,140,000	
一般調査業務費	式	1	13,010,000	
純調査費（業務管理費を除く）	式	1	8,866,233	内訳書参照
直接調査費	式	1	6,400,682	
間接調査費	式	1	2,465,551	
諸経費	式	1	4,143,767	①参照
解析等調査業務費	式	1	7,130,000	
業務原価	式	1	4,635,267	
直接原価（その他原価を除く）	式	1	3,044,700	内訳書参照
その他原価	式	1	1,590,567	②参照
一般管理費等	式	1	2,494,733	③参照
消費税相当額	式	1	2,014,000	

① 諸経費

諸経費率：285.3 × (直接調査費※：6,392,682 + 間接調査費：2,465,551)^{-0.113} = 46.8%

諸経費：(直接調査費※：6,392,682 + 間接調査費：2,465,551) × 46.8% = 4,145,653

※ここで用いる直接調査費は「検定費」を除いた値

諸経費（端数まるめ）：4,145,653 - 1,886 = 4,143,767

② その他原価

$a = 35\%$ より, $a / (1 - a) = 53.85\%$ (0.5385)

その他原価：(直接人件費：2,953,700) × 0.5385 = 1,590,567

③ 一般管理費等

$\beta = 35\%$ より, $\beta / (1 - \beta) = 53.85\%$ (0.5385)

一般管理費等：(直接原価※：3,044,700 + その他原価：1,590,567) × 0.5385 = 2,496,091

※ここで用いる直接原価は「その他原価」を除いた値

一般管理費等（端数まるめ）：2,496,091 - 1,358 = 2,494,733

地質調査業務 内訳書

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
地質調査業務（一般調査業務費分） 純調査費（業務管理費を除く）		式	1		8,866,233	
純調査費		式	1		8,866,233	
直接調査費		式	1		6,400,682	
機械ボーリング		式	1		1,706,000	
土質ボーリング（オールコア ボーリング）	φ 66mm 粘性土・シルト	m	10	13,800	138,000	市場単価
土質ボーリング（オールコア ボーリング）	φ 86mm 粘性土・シルト	m	10	15,800	158,000	市場単価
土質ボーリング（オールコア ボーリング）	φ 66mm 礫混じり土砂	m	10	31,000	310,000	市場単価
土質ボーリング（オールコア ボーリング）	φ 86mm 礫混じり土砂	m	10	35,900	359,000	市場単価
岩盤ボーリング（オールコア ボーリング）	φ 66mm 軟岩	m	10	33,000	330,000	市場単価
岩盤ボーリング（オールコア ボーリング）	φ 86mm 軟岩	m	10	41,100	411,000	市場単価
総合解析		式	1		165,048	
解析等調査		式	1		165,048	【内-1号】
地すべり調査		式	1		4,391,634	
移動変形調査	伸縮計	式	1		519,058	【内-2号】
移動変形調査	傾斜計	式	1		515,952	【内-3号】
移動変形調査	パイプ式歪計	式	1		1,193,800	【内-4号】
移動変形調査	挿入式孔内傾斜計	式	1		2,162,824	【内-5号】
電子成果品作成費		式	1		130,000	
電子成果品作成費 （機械ボーリング）		式	1		130,000	
検定費等		式	1		8,000	
検定費等	国土地盤情報データベース 検定費	本	4	2,000	8,000	
間接調査費		式	1		2,465,551	
運搬費		式	1		1,453,780	
現場内小運搬	モノレール運搬	式	1		1,417,800	【内-6号】
資機材運搬	トラック クレーン装置付 2.9t 吊 3t 積	式	1		35,980	【内-7号】
準備費		式	1		392,820	
準備及び跡片付け		式	1		260,000	市場単価
搬入路伐採等		m	118	390	46,020	市場単価
給水費（ポンプ運転）	20m 以上 150m 以下	箇所	4	21,700	86,800	市場単価
仮設費		式	1		437,400	
足場仮設		式	1		437,400	市場単価 【内-8号】
旅費交通費		式	1		136,803	
旅費交通費（率計上・宿泊無）		式	1		136,803	
施工管理費		式	1		44,748	
施工管理費		式	1		44,748	
地質調査業務（解析等調査）		式	1		3,044,700	
解析等調査		式	1		2,621,300	

【内-1号】 解析等調査1式当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
資料整理とりまとめ	直接調査費分	業務	1		82,524	単-1号
断面図等の作成	直接調査費分	業務	1		82,524	単-2号
合計金額					165,048	
式当り金額					165,048	

単-1号 資料整理とりまとめ1業務当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
資料整理とりまとめ	直接人件費(直接調査費)	業務	1		89,700	
補正係数			0.92			$0.04 \times 4 + 0.76 = 0.92$
合計金額					82,524	$89,700 \times 0.92$
業務当り金額					82,524	

単-2号 断面図等の作成1業務当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
断面図等の作成	直接人件費(直接調査費)	業務	1		89,700	
補正係数			0.92			$0.04 \times 4 + 0.76 = 0.92$
合計金額					82,524	$89,700 \times 0.92$
業務当り金額					82,524	

【内-2号】 移動変形調査伸縮計1式当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
設置	伸縮計	基	1	116,700	116,700	単-3号
観測	伸縮計	基・回	44	4,342	191,048	単-4号
資料整理	伸縮計	基・ヶ月	11	19,210	211,310	単-5号
合計金額					519,058	
式当り金額					519,058	

単-3号 設置伸縮計1基当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
地質調査技師	[外業]	人	0.4	53,800	21,520	
主任地質調査員	[外業]	人	0.4	39,100	15,640	
地質調査員	[外業]	人	1.2	29,100	34,920	
材料費(※)	直接人件費の	%	62.0		44,689	
合計金額					116,769	
基当り金額					116,700	

※格納箱1箱, 記録ペン1本, インバー線14m, 木杭9本, 塩ビ管9m, ソケット2個等

単-4号 観測伸縮計1基・回当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
主任地質調査員	[外業]	人	0.04	39,100	1,564	
地質調査員	[外業]	人	0.04	29,100	1,164	
雑品	直接人件費の	%	4.0		109	
伸縮計	7日巻	日	7	215	1,505	
合計金額					4,342	
基・回当り金額					4,342	